



人と人をつなぐ場所 -Bringing People together-

千

字 万 感

愛知国際会議展示場株式会社
代表取締役社長 **モルガン ショドウレール**

新型コロナウイルスの拡大は世界規模で経済のあらゆる分野に影響を与えましたが、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)は2020年のコロナ禍以降も、力強い回復を示してきました。2020年には東京オリンピック開催延期に伴い東京の多くの会場が使用できなくなったためAichi Sky ExpoではFOOMA JAPANや国際物流総合展、ものづくりワールドといった国内展示会の開催を受け入れ、日本のMICE産業を支えるだけでなく、経済の異なるセクターでの事業継続に貢献しました。

6万㎡の屋内展示場と3万6千㎡の屋外多目的利用地を有する国内規模第4位の会場である私たちのミッションは、イベント主催者に展示スペースを提供することのみならず、MICE産業のキープレイヤーとして、「ゲートウェイ」「イノベーション」「エンゲージメント」の3つを柱に「人と人をつなぐ」ことでもあります。

展示会、見本市、ライブイベント、文化イベント、美術展、企業イベント等、Aichi Sky Expoで開催されるさまざまなイベントを通じて、国内外の主催者、出展者、来場者が新しい体験をするための**ゲートウェイ**になることが私たちの願いです。当展示場は、世界60ヶ所以上の展示場を運営する親会社GLイベントのネットワーク内にあり、オリンピック、アジア競技大会、COP20などの国際イベントの運営にも携わっています。

Aichi Sky Expoのお客様に新しいサービスを提供することはもちろんのこと、中部経済連合会の皆様や中部地区の経済・行政関係の皆様との事業展開や政策展開のお役に立てるよう、新たな機会を創出することが私共の**イノベーション**の鍵です。Aichi Sky Expoでは、欧州で最大級の総合産業展示会であるGLイベント主催グローバルインダストリーの流れを汲む展示会「SMART MANUFACTURING SUMMIT」が2024年に初開催されます。「SMART MANUFACTURING SUMMIT」は、日欧のモビリティとそれを支える製造業、さらにスタートアップ企業も巻き込んだ、日欧の架け橋となる最初のイベントです。GLイベントの戦略を活かし、クライアントに付加価値と新しいワンランク上の顧客体験を提供することも、私たちのミッションであります。

また、Aichi Sky Expoは、愛知県とのコンセッション契約によって運営しておりますので愛知県に対する**エンゲージメント**、SDGsに対してのエンゲージメント、そしてイベントの開催を通じて地域のすべてのステークホルダーの持続可能な発展を支援する中部圏に対するエンゲージメントも重要だと考えています。

地域の皆様のご期待に添えますよう、尽力してまいります。